

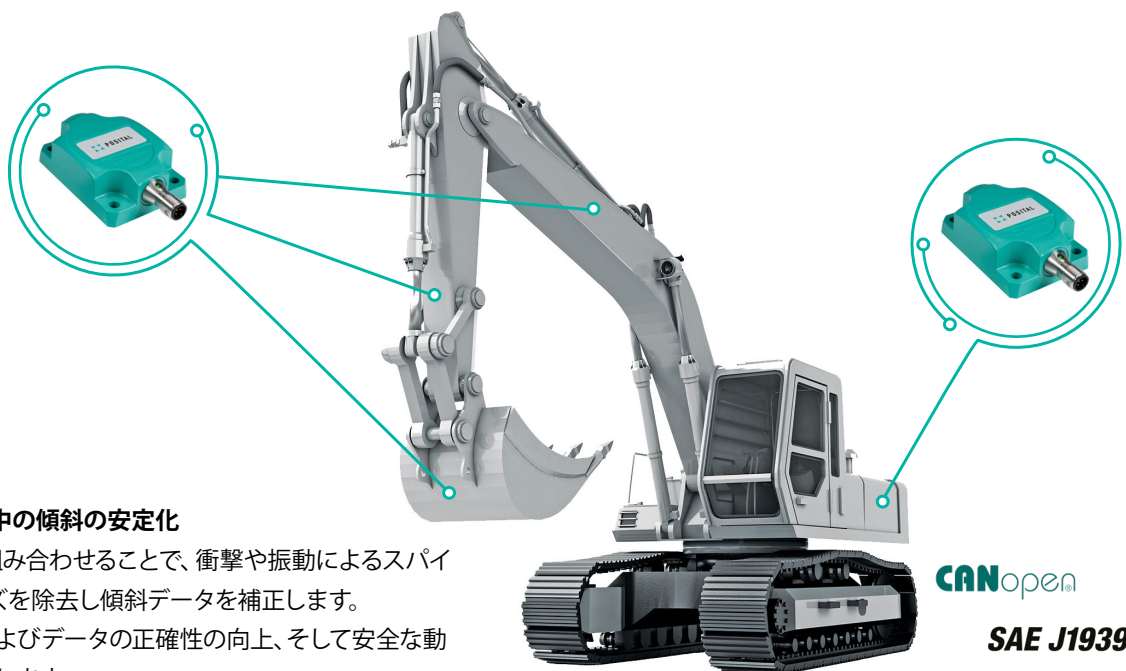
TILTIX ダイナミック傾斜計



動的加速度補正機能付き傾斜計

POSITAL は、可動機器においても信頼性の高い傾斜測定を実現する新しい TILTIX 傾斜計を発表しました。この新モデルは、MEMS加速度センサとジャイロセンサを組み合わせることで、強い加速度がかかる状況でも高精度な測定を可能にします。

- > 外部加速度の影響を補正
- > ダイナミックな動作中でも安定した測定
- > 保護等級: 最大IP69K
- > Tカプラーが一体型のコンパクトで堅牢なダイキャスト筐体
- > 動作温度範囲: -40 ~ +75°C



ダイナミックな動作中の傾斜の安定化

センサを組み合わせることで、衝撃や振動によるスパイクやノイズを除去し傾斜データを補正します。
安定性およびデータの正確性の向上、そして安全な動作を実現します。

CANopen[®]

SAE J1939

TILTIX ダイナミック傾斜計



高信頼を実現する革新的アルゴリズム

POSITAL の TILTIX 傾斜計 は、弾性支持構造に吊り下げられた微小質量に対する重力の影響を監視する MEMS 加速度センサをベースにしています。しかし、装置の急速な動作などによる加速度は傾斜測定に誤差を生じさせる可能性があります。この問題を解決するために、新しいモデルではMEMSジャイロセンサを組み込み、外部加速度の影響を補正しています。ジャイロセンサからの信号を利用して外部加速度の影響を除去することで、建設機械、鉱山機械、クレーン、農業機械など、急な動作や衝撃、振動が発生しやすい可動機器においても、信頼性の高い傾斜測定が可能になりました。ダイナミックな動作中における正確な測定を維持するためには、これら外部加速度の補正が極めて重要です。

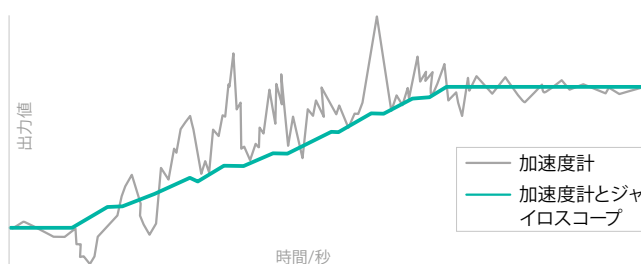
新しい ダイナミック TILTIX 傾斜計 は、2軸で $\pm 180^\circ$ の測定範囲を備え、装置のあらゆる動作範囲をカバーします。

通信インターフェースは CANopen および SAE J1939 に対応しています。

仕様

- > 分解能: 0.01°
- > 精度: $\pm 0.3^\circ$ /ダイナミックな動作中の精度: 0.5°
- > 出力特性をカスタマイズ可能なプログラマブル仕様
- > 内部サイクル時間: 1 ms
- > 最大測定範囲: $\pm 180^\circ$
- > 1軸または2軸での測定が可能
- > 水平・垂直いずれの取り付けも可能
- > 電源電圧: 10 ~ 30 V
- > 動作温度範囲: $-40 \sim +75^\circ\text{C}$
- > 耐衝撃性: 最大 100 g
- > インターフェース: CANopen、SAE J1939

稼働中のショベルでの傾斜測



ネットワークに参加してください!



www.posital.com/ja